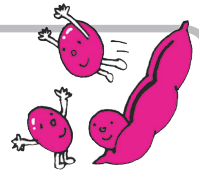


知っ得!

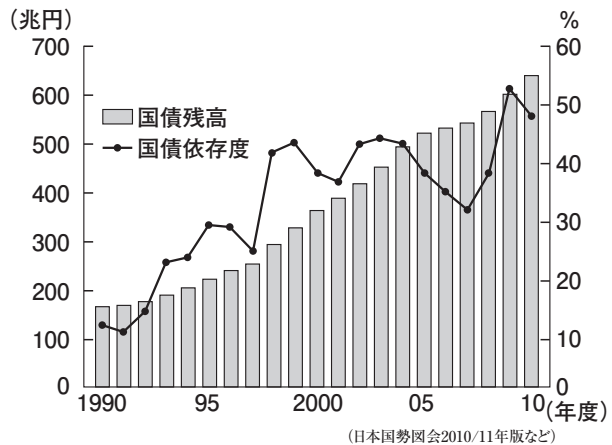
## 知っているといい話

## 増え続ける財政赤字



国は、国の歳入不足を補うために国債を発行して国民などから借金をします。毎年の国債発行で、国債残高は年々増加しています。2010年度は44兆3030億円の国債が発行されました（見込額）。2010年度末の国債残高は約637兆円になる見込みです。国民1人あたり約499万円の借金をしていることとなります。

国債は借金ですから返済をしなければなりません。利子を含めて毎年返済にあてられている支出を国債費といいます。2010年度予算の国債費は、20兆6491億円（概算）で歳出全体の22.4%をしめています。借金の約半分を返済にあてている計算になり、このままでは、将来の世代に大きな負担を残すことにもなりかねません。財政を再建するためにはどうすればいいのか、大きな課題になっています。



## やってみよう! の解答・解説

- 1 ① 国債 ② 地方債

### つながる解説

公債のうち、国が発行するものを国債、地方公共団体が発行するものを地方債といいます。日本は国の歳出に占める国債費の割合が非常に高くなっています。

- 2 (1) イ、エ、オ (順不同) (2) インフレーション(インフレ)  
(3) 景気変動(景気循環) (4) 財政政策

### つながる解説

- (1) 好景気のときはものがよく売れ、賃金が上昇し、インフレがおこる可能性があります。政府は景気をおさえるために増税などを実施します。  
不景気のときはものがあまり売れず、企業の倒産や失業者が増えます。政府は、生産・消費活動を活発にするために減税などを実施します。